

モニタリングチェックシート（平成28年度）

< 評価 >

優：特記すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	母子生活支援施設
指定管理者名	社会福祉法人 大洋社
評価者	福祉部管理課長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 事業計画書で提案された収支計画の目標を達成できているか 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 管理業務費の経理については、別に会計を設けて処理しているか 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 各費目ごとに予算に沿って計画的に執行されており、また、適正に管理されている。 管理業務費については、法人全体で専門職が会計管理を行っており、適正に管理されている。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 業務の再委託における範囲は適正か 再委託する際に、区内事業者の活用につとめているか 物品を調達する際に、区内業者から調達するようつとめているか 職員の配置は適正か 職員について区内雇用の促進を図っているか 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を遵守しているか 設備の保守点検は適切に行われているか 備品の管理は適切に行われているか 人権について職員研修を行うなど、職員の育成につとめているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 物品購入時や保守点検等の委託の際は、積極的に区内事業者を活用している。 施設設備の保守点検等について、専門的な知識が必要な場合は専門業者に委託をし、定期的かつ必要時に適切に行われている。 職員に必要な研修や研究会等を適宜実施し、人材育成に努めている。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 	優	<ul style="list-style-type: none"> 職員全員が、「相手の立場に立つ」という姿勢を前提に、傾聴によりニーズを把握し、支援に活かしている。 定期的なカンファレンス等を通じて、関係各機関との連携・情報共有を密に行い、きめ細やかな利用世帯の自立支援および、入所児童への個別支援を行っている点が評価できる。 要望や苦情を解決するため要望等解決委員会を設置するとともに、随時利用者からの相談や苦情を適切に処理し、サービスの向上に努めている。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> 管理業務で知りえた秘密を保持する方策を講じているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護、情報公開、環境マネジメントシステムに準拠する規程を整備し、確実に法令遵守等に取組んでいる。 入所者の安全確保について、多様な状況を想定した避難訓練を毎月実施し、利用者を含めた訓練等も実施している。
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート等の評価は良好か 運営協議会等の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 第三者委員による戸別訪問を定期的に実施し、退所時の利用者アンケートの評価は66.7%が「良い」「やや良い」となっている。 第三者評価を行い、施設のサービス全体について、概ね良い評価を得ている。
総合評価	良	・項目全般について、区が求める基準を満たしている。事業内容の面では、入所世帯の状況を良く把握し、各関係機関と連携を図りながら、入所中の支援のみならず、退所後の自立生活に向けて、世帯全体および母・子それぞれへのきめ細やかな支援を行い、サービス全般を向上させる仕組みも整えている点が評価できる。また、夏祭りや地域の行事・関係会議への参加を通じて、施設に対する地域の理解を広める努力も行っている。